

事業評価書

補助事業名	医療に関する事業：義務教育就学児医療費助成事業（基金）									
補助事業者名	羽村市長									
実施場所	羽村市役所									
補助事業の目標	<p>対象となる児童及び生徒が、怪我や病気により、医療機関を受診した際に、医療費の 7 割は健康保険から給付され、残りの 3 割が自己負担となっている。</p> <p>受診時に窓口において、健康保険証と医療証を提示することにより、保険診療の自己負担分のうち、入院・調剤に係るものは全額、通院に係るものは、1 回につき 200 円を控除した額を助成している。</p> <p>補助事業を継続的に実施し、児童及び生徒に係る医療費の一部を助成することで、保護者の経済的負担の軽減をするとともに、児童及び生徒の保健の向上と健全な育成を図る。</p> <p>【参考指標】</p> <p>対象：市内に住所を有する小学校 1 年生から中学校 3 年生まで 利用件数（令和 5 年度）：52,555 件 事業費（令和 5 年度）：40,491,000 円（基金処分量 36,000,000 円）</p>									
補助事業の内容	市内に住所を有する義務教育就学児に対し、医療費の一部を助成する。									
補助事業の始期及び終期	基金の造成：平成 29 年度から令和 8 年度 基金の処分：平成 30 年度から令和 8 年度									
事業費 及び 交付金	基金造成額(A)					基金 処分量 (B)	基金 残 額 (A)-(B)	継続事業に 要した額		
	年度	交付金	市町村 費 等	その 他	運用 益				計	円
		円	円	円	円	円	円	円	円	円
	H29	17,895,000	0	0	0	17,895,000	0	17,895,000	0	
	H30	93,761,000	0	0	0	93,761,000	17,895,000	93,761,000	34,411,500	
	R元	8,965,000	0	0	0	8,965,000	22,000,000	80,726,000	34,315,500	
	R2	23,563,000	0	0	0	23,563,000	29,000,000	75,289,000	29,006,000	
	R3	91,319,000	0	0	0	91,319,000	26,000,000	140,608,000	29,493,000	
	R4	28,217,000	0	0	0	28,217,000	26,000,000	142,825,000	31,369,000	
	R5	0	0	0	0	0	36,000,000	106,825,000	40,491,000	
R6	0	0	0	0	0	36,000,000	70,825,000	39,618,000		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>〔補助事業の成果及び評価〕</p> <p>令和 6 年度は、53,518 件の利用があった。</p> <p>本事業の目標である「保護者の経済的負担の軽減」及び「児童及び生徒の保健の向上と健全な育成」について、以下の観点から目標を達成していると判断する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の経済的負担軽減の達成状況 <p>制度利用者アンケート（回答者 104 人）において、「よい制度だと思う」と回答した 62 人全員が「経済的負担の軽減になっている」と回答しており、本制度が保護者の経済的負担軽減に直接的に寄与していることが確認された。</p> <p>年間 53,518 件の利用実績は、多くの子育て世代が本制度を活用していることを示しており、経済的負担軽減効果が広く波及していると評価できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童及び生徒の保健向上・健全育成の達成状況 <p>医療費助成により、保護者が経済的理由で受診を控えることなく、適切な医療を受けられる環境が整備されている。継続的な制度利用により、児童及び生徒の健康管理が促進され、保健の向上と健全な育成に寄与していると判断する。</p> <p>アンケート結果及び利用実績から、本事業は設定した目標を達成しており、子育て世代に対し有効な制度として機能している。引き続き継続していく事業として評価する。</p>									

	[地域住民への周知の実施状況] 広報はむら令和 7 年 10 月 15 日号及び市公式サイト（令和 7 年 7 月上旬）に掲載予定
事業の改善措置 及び今後の対応	無
事業の評価に際 しての第三者機 関の活用の有無	無